

歯科材料 9 歯科用研削材料
**一般医療機器 歯科用研削器材 「JMDN」 70908000
プロビショナル レストレーション用 オリジナル セレクション

【警告】

- ①高速回転下で使用されるため、切削中に破折し、人体を傷つける恐れがあるので使用上の注意を厳守すること。
- ②タングステンカーバイドバーは接合部で破折し、人体を傷つける恐れがあるので、使用上の注意を厳守して使用すること。
- ③過度の加圧で使用した場合には発熱の原因にもつながり、人体を傷つける恐れがあるので、ソフトタッチ（フェザータッチ）を厳守すること。
- ④タングステンカーバイドバーの使用回数は、最大 5 回（1 回の使用を 30 秒とした場合）までとし、また破損状態を見極め、定期的に交換すること。
（使用と滅菌を 5 回以上繰り返した後に、切削効率が急激に低下するため、加圧による破折の危険性が高くなる。）

【禁忌・禁止】

- ①最高回転数を超えた使用はしないこと。最大回転数を超えた場合には、破折しやすくなり、人体を傷つける恐れがある。
- ②クラウン、オンレー、インレー等、金属補綴物の除去には使用しないこと。（金属補綴物の除去に用いた場合、破折し、人体を傷つける恐れがある。）

【形状・構造及び原理等】

本品は、補綴物等の研削から研磨までの一連の作業を行うため、研削器材、及び研磨器材を含んだキット品です。



〔形 状〕

作業部及びシャンク部からなり、作業部の形状は、上記のとおり数種類あります。

シャンク部の形状・寸法：JIS T 5201（歯科用バー）の 3. シャンクの形状・寸法に規定する図 2 ストレートハンドピースに同じです。

〔原材料〕

- 作業部：①タングステン・カーバイド（窒化チタン・コーティング）
②タングステン・カーバイド
③ダイヤモンド粒子（基材部：ステンレス鋼）
④炭化ケイ素、シリコンゴム
⑤酸化アルミニウム、シリコンゴム
⑥綿布、鹿皮（固定部：冷間圧延鋼板及び鋼帯）

シャンク部：ステンレス鋼

〔原 理〕

シャンク部を歯科技工用ハンドピースに取り付け回転させることにより、補綴物等の研削又は研磨を行います。

* 【使用目的又は効果】

本品は、補綴物等の研削から研磨までの一連の作業を行うために用いる。

* 【使用方法等】

- ①歯科技工用ハンドピースに研削器材を取り付け、補綴物等の形態修正を行います。
- ②形態修正終了後、研磨器材に取り替え、研磨を行います。

【使用上の注意】

- ①ハンドピースメーカーの指示に従ってシャンクを確実に奥まで挿入して、半チャックでないことを確認すること。
- ②使用前に予備回転を行い、振れがないことを確認すること。
- ③破折防止の為、ソフトタッチ（フェザータッチ）で使用する。
- ④本品を使用する際には、目の損傷を防ぐ為に、保護メガネを使用すること。
- ⑤無理な角度、過度の加圧での使用は絶対にしないこと。
- ⑥洗浄、消毒・滅菌後の器具は水分を除去し、十分に乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、錆、シミ等の原因となることもある。
- ⑦過酸化水素水と接触させないこと。
- ⑧使用回転数を超えた場合には、破折してけがをする恐れがあるので、次の回転数を厳守すること。

・カーバイドバー

表示回転数

頭部径	回 転 数
004~027	300,000rpm まで
031	120,000rpm まで
040	70,000rpm まで

・ダイヤモンドディスク

使用回転数：25,000rpm

- ⑨次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポビドンヨード、ホルマリン、フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン等は金属を腐食させることがあるので、使用しないこと。

* 【保管方法及び有効期間等】

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

* 【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者名：株式会社 茂久田商会
緊 急 連 絡 先：TEL 078-303-8248
FAX 078-303-2151
製 造 業 者 名：ホフ リングレブ社／ドイツ
Hopf, Ringleb & Co., GmbH & CIE /
Germany
ポリラピッド社／ドイツ
Polirapid Dr. Montemerlo GmbH & Co.,
KG / Germany
デデコ社／アメリカ
Dedeco International, Inc. / USA
株式会社 茂久田商会